

令和6年度 第2回 東住吉区区政会議

1 開催日時 令和7年3月13日（木曜日） 19時～19時53分

2 開催場所 東住吉区役所 302 会議室

3 出席者の氏名

（出席委員）

丸川正吾議長、尾松謙一副議長、林弘子委員、堀江淳委員、田村愛子委員、佐藤茂忠委員、
小坪琢平委員、堺政昭委員、川村学委員、井本啓二委員、伊藤智美委員、石田貴之委員

（市会議員）

辻議員、田辺議員

（東住吉区役所）

藤原区長、村田副区長、森本総務課長、今西事業企画担当課長、杉浦総合調整担当課長、
松木区民企画課長、江原次世代育成担当課長、羽根保健福祉課長、
山本子育て支援担当課長、七堂保健主幹、秋山保護課長、奥田生活支援担当課長、
藤井窓口サービス課長

4 議題

（1）令和7年度運営方針(案)について

（2）令和7年度予算(案)について

（3）その他

○杉浦総合調整担当課長

皆様どうもこんばんは。定刻になりましたので、始めさせていただきます。本日もお忙しいところ、区政会議にご出席いただきまして、どうもありがとうございます。私は、事務局

を担当しております「総合調整担当課長の杉浦」でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

区政会議につきましては、条例に基づく会議となっております、「規定により委員定数の2分の1以上の出席が無ければ成立しない」ということになっておりますが、本日は定数18名のところ12名の方が出席をいただいておりますので、会が有効に成立していることをご報告させていただきます。続きまして、本日出席をいただいております、市会議員の皆様をご紹介します。窓に近いほうから、辻議員でございます。

○辻市会議員

よろしくお願いいたします。

○杉浦総合調整担当課長

田辺議員でございます。

○田辺市会議員

よろしくお願いいたします。

○杉浦総合調整担当課長

それでは、会議の注意事項をご説明いたします。

会議は公開としており、後日議事録を公開する為に録音をしております。ご発言の際は、必ずマイクをご使用ください。発言される際は挙手いただきまして、議長から指名がありましたら、最初にお名前を言っていただき、ご意見を述べていただくようお願いいたします。本日の会議につきましても、会議の様子を撮影しまして議事録公表までの間、区の公式YouTubeにて配信いたしますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。また、本日の会議資料につきましては、報告の都度確認させていただきますので、もしお手元に資料がない場合は事務局までお知らせいただきますようお願いいたします。本日の会議時間につきましては約1時間を予定しております。時間内で活発な意見交換が行われ、会議を効率よく進めることができますよう、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。それでは会議に先立ちまして、東住吉区長の藤原より、挨拶申し上げます。

○藤原区長

皆様、こんばんは。区長の藤原でございます。皆様には、本日、お忙しい中ご出席いただき、また日頃は、市政・区政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。区政会議の本年度第2回本会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、お手元の次第のとおり、これまで皆様から頂戴してまいりましたご意見を踏まえながら作成し、現在市会でご審議いただいております東住吉区役所の令和7年度運営方針と予算の案について、ご説明させていただきます。これらについての今後の予定でございますが、運営方針の案につきましては、本日のご意見も踏まえ、今月末に私が決裁することで確定するものでございます。また、予算の案につきましては、今月27日の市会本会議にて議決いただく予定でございます。そして、運営方針と予算のいずれにつきましても、その執行段階として、私どもが事務事業を具体的に企画立案してまいります際に、本日のご意見も反映させてまいりたいと考えております。皆様には、本日も忌憚のないご意見を頂戴し、活発な議論をいただきますことをお願い申し上げまして、簡単ではございますが、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○杉浦総合調整担当課長

ありがとうございました。座ってお話しさせていただきます。続きまして出席しております、区役所職員を紹介いたします。時間の都合がありますので、私の方から名前を読み上げまして、一礼させていただく形で紹介させていただきます。

改めまして、藤原区長です。

村田副区長です。

森本総務課長です。

今西事業企画担当課長です。

松木区民企画課長です。

江原次世代育成担当課長です。

羽根保健福祉課長です。

山本子育て支援担当課長です。

七堂保健主幹です。

秋山保護課長です。

奥田生活支援担当課長です。

藤井窓口サービス担当課長です。

最後に、総合調整担当課長の杉浦です、よろしくお願いいたします。

それでは議事に入ってまいりますので、これより議事進行を丸川議長にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○丸川議長

議題については区役所の方から説明をお願いいたします。また説明の後ですね、委員の皆様から事前にいただいていたご質問等について、区役所から回答をお願いいたします。その後一括して、ご意見やご質問などをいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは議題に入ります。

議題１の令和７年度運営方針（案）について説明をお願いします。

○杉浦総合調整担当課長

それでは、資料の右上に１番となっております「令和７年度東住吉区運営方針（案）」、皆様お手元にございますでしょうか。それではご説明させていただきます。ご存じの通り運営方針は現在の東住吉区将来ビジョンに基づきまして、その年度の事業の取組みを明らかにするための、単年度のアクションプランとなっております。昨年１２月に開催しました区政会議の部会では、令和７年度の運営方針の素案をお示ししまして、ご意見をいただいたのちに修正などを行った点を中心にご説明させていただきます。まず、経営課題１の「みんなで子どもを育てるまちづくり」ですが、子育てに不安や負担を感じている人が、気軽に周囲に相談できずに孤立化しないような戦略として、

①出産総合育児サポート事業

②未就学児のための子育て支援事業

としておりましたが、もう１点３番としまして、

③大阪市子どもサポートネット事業

を追加いたしました。こちらにつきましては、「支援の必要な子どもや世帯を学校において

発見し、区役所の適切な支援につなげていき、社会全体で子どもと子育て世帯を各種施策により総合的に支援する取組み」です。具体的に学校では、スクリーニングシートというものを使いまして、すべての子どもの生活状況を把握した後に、教職員で実施されるスクリーニング会議Ⅰにおきまして、スクリーニングシートの内容を共有します。課題を抱える子どもを発見する会議でございます。その後、学校と区役所が連携して支援方法を作成する会議であるスクリーニング会議Ⅱにおきまして支援方法を検討し、「教育支援や福祉的な支援ですとか地域などによる関わりなどでつないでいくこと」となっております。この取組みのアウトカム指標としまして、大阪市子どもサポートネット事業で把握した「支援が必要な子どもを支援につないだ割合」を85%と設定しております。

次、経営課題2に行かせていただきます。「みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり」ですが、自助共助の必要性が十分には浸透していないという認識から、自主防災にかかる啓発や地域での防災活動の支援に取り組むための戦略、防災力向上事業のアウトカム指標について、自主防災組織主体の防災訓練が実施された地域、令和7年度14地域の中で14地域と設定しておりましたが、もう1点「防災力向上事業により地域防災リーダーをはじめとした役員の防災に関する技術や知識が向上していると感じる地域活動協議会の割合」こちら14地域の中の10地域ということを設定いたしました。こちらは単に役員の方々に防災に関する技術や知識が向上しましたかと問うのではなく、区が戦略として行っている事業を適切に行った結果、そういう状態になっていますかということでして、この支援が適切であったかを確認するための指標となっております。

次、経営課題3に行かせてもらいます。

経営課題3、「みんながつながるまちづくり」ですが、自律的な地域運営と地域活動の活性化を促す支援を行い、地域社会との交流の場を作り、支援につなげるために

①地域活動協議会補助事業・地域活動活性化促進事業（東住吉区新たな地域コミュニティ支援事業）と

②東住吉区高齢者食事サービス事業（ふれあい型）

を行います。こちらの戦略のアウトカム指標には、変更はございません。議題1 資料1のご説明は以上でございます。

○丸川議長

ありがとうございます。

では続きまして、議題の2 令和7年度予算（案）についてご説明をお願いいたします。

○杉浦総合調整担当課長

お手元の資料2番「東住吉区の主な取り組み」というものと資料3番「事業一覧（区まちづくり推進費）」というものがお手元にありますでしょうか。では議題の2つ目、令和7年度予算（案）についてご説明いたします。資料の2と3を見ていただきますが、まずは資料の2からご覧ください。上の左のところをご覧くださいと、令和7年度の東住吉区の予算は全部で10億2,109万円となっています。その右を見ていただきますと、内訳がありますが区長自由経費こちらは「区長の裁量のもとで区役所が実際に実施する事業の経費」で、4億6,035万円となっております。

その下にありますが、区シティ・マネージャー自由経費で、今年度の第1回目の部会を開催したときに委員の皆様、区政運営に関する基礎的事項につきましてご説明させていただいた中にもありましたが、例えば道路の維持補修でありますとか、公園整備等大阪市の局などが実施主体の事業のうちに東住吉区の区域を対象としたものについて、区長がシティ・マネージャーとして指示を行い、実施することとなっているものです。こちらが5億6,074万円です。

予算がどのように使われるかというところにつきまして、主なものを下に載せております。まずピックアップとしまして2つ載せております。1つ目がまちづくりビジョン推進事業、941万円です。まちづくりビジョンで示している暮らしの在り方の実現に向けて取り組むものです。針中野駅・駒川中野駅・長居公園エリアでは、地域活性化に向けて公民連携の取り組みを進めます。矢田エリアでは、お住まいの方を中心に地域の魅力を発信するなど、エリア価値の向上に向けた取り組みを進めてまいります。

次に、今回新規事業として挙げております、「大規模災害時における医療救護体制の構築」に44万円。大規模災害時において1人でも多くの命を救えるよう、区役所と関係団体が連携した医療救護体制を構築してまいります。その下が運営方針の3つの経営課題のそれぞれの課題を解決するための方策としての事業の中から主なものを紹介しております。

1つ目の経営課題「みんなで子どもを育てるまちづくり」の主なものとして、未就学児を

対象とした訪問や面談を通じて養育状況を把握し、支援を要する場合には関係先につないでいく「未就学児のための子育て支援事業」に 509 万円。

次に、養育者の孤立化や育児不安を軽減し、切れ目のない支援を行える体制を整備する「出産育児サポート事業」に 510 万円です。

2 つ目の経営課題「みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり」にかかる主な事業として、区民の防災意識の向上と地域防災力の向上に取り組む「防災意欲向上事業」に 575 万円。

次に、特定検診、がん検診受診勧奨ですとか、フレイル予防の取組み、「東住吉区健康づくり事業」に 192 万円です。

3 つ目の経営課題「みんながつながるまちづくり」にかかる主な事業として、地域活動の活性化を図るために地域活動協議会の取組みを支援する、「地域活動協議会補助事業」に 4,021 万円。

次に地域コミュニティの活性化を目的に、区民フェスティバルなどのイベントを実施します、「東住吉区コミュニティ推進事業（区民相互への交流活動のサポート）」に 674 万円です。

主な取組みとして、ご紹介するのは以上でございます。今、ご説明した取組みを含んでおります区長自由経費で実施する事業一覧となっていますのが資料 3 でございます。運営方針の経営課題、どの経営課題の部分に基づいている事業であるかを一番右の欄に色分けしてお示ししております。色は空白になっているものは、庁舎の維持関連にかかる経費となっております。個々の課題解決のための事業ではなく、全体にかかっているものとお考えください。実は、区長経費の部分が昨年度と比べて 1,110 万円ほど少なくなっております。資料の一番右の列の数字は、令和 6 年度と 7 年度の比較になっておりますが、予算の中の 1 つの項目についてのみ大きな減額があったわけではなく、それぞれの事業の進捗状況によりまして、年度ごとの予算に上限が生じますので、その差し引きが全部で 1,110 万円ほどということでございます。

減額になったものにつきましては、例えば令和 6 年度の契約額を参考にしまして、より実際の価格に近付け、7 年度の予算を減額したものでありまして、令和 6 年度に導入する必要があった機器や備品などについて、7 年度は購入する必要が無かったので、その予算が 0 円になったものなどがございます。そして、増額になったものにつきましては、人件費の高

騰でありましたり、昨年 10 月に郵便料金の値上げがありましたのでその見直しを行ったものですか、新しく委託を行う必要がある事業についての増額などがございます。ご説明は以上です。

○丸川議長

はい、ありがとうございます。そうしましたら、議題の 1 番と 2 番について資料の説明があったかなという風に思いますけれども、ここから質疑の事前の質問の所から入っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。それでは進めていきます。

○杉浦総合調整担当課長

皆様から事前に寄せていただいている質問の方ですね、議長とも共有させていただいておりますので、議長自身からもいただいているご質問も含めまして、順番にご紹介いただいてもよろしいでしょうか。

○丸川議長

経営課題の 1 の③ですね。大阪市子どもサポートネット事業というところで、「課題を抱える子育て世代への支援方法を検討し～」とありますけれども、どんな背景があるのですか。というようなことをいただいておりますが、ご回答いただけますでしょうか。

○山本子育て支援担当課長

まず、子どもサポートネット事業が実施された背景なんですけれども、国が平成 25 年 6 月に成立した「子どもの貧困対策の推進に関する法律」を受けて、大阪市では平成 30 年 3 月に「大阪市子どもの貧困対策推進計画」を作成しました。その計画の中で、つながり・見守りの仕組みの充実という施策がありまして、その推進のため子どもと子育て世代に対し、教育・保健・福祉分野の支援を行うために構築した仕組みです。実際に子どもサポートネット事業のよくあがってくる多い課題の主なものは、不登校が一番多いです。家庭環境であったり、お子様の発達に特性がある行動というところが多く、これはすべて単体というわけではなく、それが複合的にありまして、例えばですけれども、子どもさんに発達の特性があって学校でお友達とトラブルになり不登校となると。また、家庭環境ではひとり親や貧困世帯

が多く、親自身に疾病などがありまして、登校の送り出しができないというようなそういった事例があります。以上です。

○丸川議長

いま資料1のところについてお話しさせていただいて、1の③というところで大阪市子どもサポートネット事業というところがあって、そこに対する佐藤委員からのご質問だったかなと思いますけれども、経営課題の2についてですね、伊藤委員から質問いただいています。

「防災のみで健康について書かれておらず、健康づくりの予算も156万円減額になっているのはなぜですか」というところで、「健康づくり事業について書かれていないのか」という趣旨の内容を伊藤委員からいただいております。

○杉浦総合調整担当課長

お答えいたします。令和7年度運営方針（案）の経営課題が、みんなが健康で安心して暮らせるまちづくりであるにも関わらず、大きな戦略として健康にかかる事業が記されていないというご指摘かと思っております。そちらにつきまして、運営方針策定の際には、将来ビジョンとの整合性に留意しながら、可能な限り簡潔にその年度に重点的に取り組む内容を記載するということになっておりまして、主な戦略におきましても重点的に取り組む事業を掲載しております。重点的に取り組む事業というところが「防災力の向上」というところなんですけれども、なぜそちらの方を重点的に取り組む課題としておるかと言いますと、ちょうど2日前の3月11日に東日本大震災から14年目ということで大きく報道されておりましたし、他にも昨年1月の能登半島地震でありますとか、8月には日向灘で南海トラフ地震臨時情報の巨大地震注意の発表がありました、最近では南海トラフが今後30年以内にマグニチュード8～9の地震が起こるという確率が80%に引き上げられたということもございました。区民の皆様への防災への意識が高まっているところに、区としましても防災対策に取り組むことが差し迫った重要な課題として捉えておりますことから、重点的に取り組む課題としているところです。それに加えて、今回先ほど見ていただきました会議資料の2にもありますとおり、主な取組みとして健康づくり事業というのも掲載しておりますし、また資料3の事業一覧では、各事業がどの経営課題に紐づくものかを記載してあると

おり、運営方針に記載されていないものを含みましたすべての事業が東住吉区の将来ビジョンを目指す将来像の実現に向けて実施されているものである、という風にお考えいただければと思います。

最後に、健康づくりの事業が、156 万 1,000 円減額になっている理由なんですけれども、こちらの事業が骨密度測定を区内 7 地域で実施するための委託料なんですけれども、令和 6 年度の契約実績に基づいて減額したものでして、事業自体を縮小したというものではございませんのでご報告させていただきます。以上です。

○丸川議長

ありがとうございます。伊藤委員からいただいたご質問で、「健康入ってないじゃない」という話があるんですけれども、この取組みの中に書いてあることで、その一番頭のところでは、そここのところが書いてないように見えるが、あるよという説明だったかなという風に思います伊藤委員何かほかにありますか。今のところは、防災のところについて経営課題 2 のところでご説明をいただいていたかなという風に思いますけれども、指標のところですね、これは私からなんですけれども、12 月に開催された部会では、運営方針の素案というのが議題にありましたけれども、その中で防災力向上にむけたアウトカム指標というのが書いてありますけれども、その中でアウトプット・何を何回やりますという指標のみをゴールとしてしまうと中身が何を行っているのかとか実際参加した人はどうなったのかというところに、意識が向きにくくなるのではないかなということ、意見として述べたのですけれども、今回資料全体の話で新しいアウトカム指標を設定されて、防災力向上事業によりという風に書かれていますけれども、実際、各地域に対して区役所がどのような事業や支援を行ってきたどのような成果があったのか、今後どのようなことを行って防災に関する技術や意識の向上を目指していくのかというところを具体的に教えていただきたいという風に思っております。よろしくお願いします。

○松木区民企画課長

これまで地域では、防災の勉強会や講話会、防災訓練などをしてきましたけれども、その中で避難所の現状や自助共助の大切さをお話ししたり、消防実技の訓練や避難所の図上訓練、実際に避難所の開設訓練といった支援を行ってまいりました。それらの防災勉強会や講

話会・防災訓練を通して、地域防災リーダーさんだけではなく、地域の役員の方々にも避難所の運営者側としてのスキル・知識を身に付けていただいて向上し、消防の実技訓練を通じて参加していただいている多くの区民の方々の救助や消火活動などのスキル・知識なども向上しております。結果として様々な機会でご区民の皆様に、自助共助の重要性を理解していただき、主体的に防災活動に取り組んでいただいたということが、地域全体の防災力向上につながっていると考えております。今後につきましてですが、有事に備えて「いざ」というときに、少しでも迅速に動けますように消防実技訓練をしていただいている地域には、避難所開設に向けてまずは机上でシミュレーションしていただいたり、子どもや高齢者など支援が必要な方に配慮した避難所の運営はどうしたらいいかということを考えていただいたり、その次には実際に避難所を開設する訓練をしていただくなど、地域の実情に応じて訓練のレベルアップをしていきまして、「公助」が届くまでの「共助」の実効性を上げていきたいと考えています。訓練は今後も繰り返し続けていくことが重要ですので、継続して防災訓練等などの取組みを支援してまいる所存でございます。

○丸川議長

とても大事なことだと思います。私 2011 年の時に元々東京にいたんですけれども、東日本大震災があって、NPO の職員になって東北に行くみたいなことをしたんですけれども、そういった中でやはり日々の訓練とか、ということをちゃんとするのが防災力に繋がるなと思いますので、大事なことかなと思います。ありがとうございます。

上の方に行きまして、さっき出た質問のところは時間が無いので割愛させていただきますけれども、私からの 2 点目の質問のところにまいります。少し資料が飛びますけれども資料 3 で、色塗りがしてあるところがその運営方針に関わる経費で、色塗りがしてないところが全体に関わる経費というお話がありましたけれども、その中で、色塗っていないところの上の方ですが「東住吉区役所職員の人件費及び会計年度任用職員雇用経費」みたいなところが合算すると 3,300 万円くらい増加しているんですけれども、それは何か行政事業みたいなもののニーズがあるのと、これが必要だというようなことで、増加しているというようなセクションがあるのですかというところもあるんでしょうか。

○杉浦総合調整担当課長

ご意見ありがとうございます。人件費についてご説明いたします。人件費につきましては、職員の給与改定などもございまして、近年の人件費の高騰による経費の増額となっております。また、会計年度任用職員につきましては、職員の中で短時間再任用職員という枠があるんですけども、業務量や職種によりましてフルタイムではなく短時間で採用の職員がおります。そちらの退職による補充が困難な状況がございまして、その場合、会計年度任用職員を雇用するということになっており、そちらの経費の増額となっております。ご説明は以上でございます。

○丸川議長

ありがとうございます。一応、議題1に関して、区政運営方針というところにつきまして、事前にいただいているご意見というのは以上なんですけど、もし他が無ければこちらの資料3の議題2の予算のところで、資料のところをいくつか疑問をいただいている。そこに進む前に資料1の所で事前にいただいていた方以外でも結構ですので、何かここで言っておきたいなと思うことがあれば、ぜひ委員の皆様からご意見頂戴したいなという風に考えていますが如何でしょうか。

○小坪委員

資料1 経営課題2のところで、防災力向上事業の中に書かれている、個別避難計画を策定する指針ということなんですけれども、それ自体はすごくいいことだと思うんですけども、障がい者の方で普段社会福祉協議会の方や派遣事業所の方であったりとかそういう方が関わっておられる方も多いと思うんですけども、そういう方がこういう計画を作られているということが知られていない場合があって、せっかくの計画を作っているのに、支援者と連動できていないという話も聞いたりするので、その意識を少し、本来は障がい者のことだったり、に関わっておられる方が集まって、こういう避難計画を一緒に作るというところが、望ましいというか目指すべきところかなという風に思うんですけども、そういう風に進められたら良いのになと思いました。実際にはご本人が書いたり計画は作ったけど、どんな計画かっていうのを支援する側が知らないという風な話を聞いたりするので、せっかく作ったのにもったいないなという風に思うので、そこも連動できたらなと思います。

○丸川議長

障がい者の方も含めて、様々な計画を作る防災のために計画を作るというときにそれを知らないとか連携が上手くいかないとかということが、あるんじゃないかなというお話だったかなという風に思うんですけども、何かご意見ありますでしょうか。

○松木区民企画課長

個別避難計画はおひとりで避難が難しい方々にどういう風に支援をして、どういう風に逃げて、どういう風な配慮が必要かというものを一人ずつ作っていきましょうというものです。今、東住吉区では自主防災組織の方と、区役所と一緒に対象となる方々にアプローチしまして、個別避難計画を作っています。委員がおっしゃいましたように、支援者の方々、区役所と自主防災組織の方々だけではなく、社会福祉協議会の方々も普段からお話しさせていただいたり、自立支援協議会や民生委員協議会などの団体の方々に、「個別避難計画」というものを今作っているところなのでご協力お願いしますということを区役所からお声がけさせてもらっています。地域の力も結集していただいて、区役所とともに1人ずつ個別避難計画を作っていきまして、もちろん対象となっている方々にご理解をいただいたうえで、進めていきたいと思っておりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○丸川議長

という感じで進んでいるというところでございます。とても大切な注意喚起をありがとうございます。その他、資料1について何かここでご発言をしておきたい方いらっしゃいますでしょうか。いらっしゃいましたら挙手をお願いいたします。

では、資料3をベースで議題に案についてというようなところで、ご質問をいくつかいただいておりますので、事前のものから紹介しつついきたいと思います。尾松委員からいただいているご質問ですけれども、資料の3のところ、庁舎維持管理費というところが前年度比1,100万円減少している理由は何ですか。という質問がきておりますが如何でしょうか。

○杉浦総合調整担当課長

庁舎維持管理費の予算が前年度比1,100万円減少している理由は何ですか。というところ

ろなんです、矢田出張所とも矢田出張所がございまして、そちらの土地なんですけれども、測量や登記が令和6年度に実施したことによる委託経費の減額になっております。令和7年度はそちらの委託を行いませんので、令和6年度の必要経費であったことと、庁舎の維持管理にかかる消耗品費の減額があります。消耗品費と言いますとなんとなく大きな金額ではないような言葉ではあるんですけども、具体的に申しますと、直流電気蓄電器交換を行いました。直流の電気によって動作します、停電時などに負荷をバックアップする補助電源装置が区役所の地下にございまして、そちらの蓄電池の交換に約420万円必要であったということで、今年度は交換が無いために、費用が必要ございませんので、減少しております。以上でございます。

○丸川議長

年度によっている費用や必要のない費用があり、令和6年度に重なってきたものがなくなって1,100万ぐらい経費が落ちたということですね。

人件費のお話もいただいておりますけれども、先程ちょっと前乗りでお話ししましたのでそちらでお答えいただいているかなと思います。

尾松委員からもう1問あります。資料3のところで、国産木材を活用した区役所庁舎整備事業のところで、経営課題の3の利用がゼロという風になっていきますけれども、これは事業が中止したのでしょうか、終了したんでしょうかというようなご質問がきております。お願い致します。

○杉浦総合調整担当課長

こちらの事業が国の森林環境譲与税を充当して行う事業となっております。用途が法律上使途が定められておりまして、市町村におきましては国産木材の利用促進や普及啓発の費用に充てなければならないものとされております。具体的には大阪市で言いますと、環境局から森林環境剰余税を活用する事業の募集がありまして、応募の上採択された場合は実施することができるものです。当区におきましては、窓口サービス課の待合スペースに、毎日とてもたくさんの方がお使いになられることで痛んできた箇所もございまして、最近入れ替えたところですが、2階の待合いが木材のやわらかい感じになっていますので是非ご覧いただければと思っております。この事業によりまして、順次備品類の入れ替えを実施

したところです。今後も必要に応じて活用していきたいと考えております。以上でございます。

○丸川議長

なので令和6年度のところで完了したということですね。入って来る時にちょっと木材の匂いがしたなっていうのと、何か雰囲気が変わったなっていうのと、まあ何が変わったのだろうと思ったら、椅子が木になっていたということがありましたけれども、皆さんも、もし気付かれてなかったら帰りに是非、ご覧になっていただければと思います。その時にやることをやってで、それが今年度はないですというお話かなと思います。伊藤委員からいただいている質問で、予算の事業名だけでなく内容も知りたいですということもおっしゃっていただいています。

○杉浦総合調整担当課長

ご意見ありがとうございます。こちらにつきましては、事前に机の方にご質問・ご意見の方いただきましたので置かせていただいています。資料の中で事前にお渡ししています、事業名と令和6年度・7年度の予算の差し引き額と、その事業に応じた事業の目的・概要が書かれております。以前、区政の基礎知識的なお話をさせていただいたときは、令和6年度版をお目につけたこともございますが、そちらは令和7年度版となっております。よろしく願いいたします。

○丸川議長

伊藤委員からいただいている質問の意図としては、何か項目の中で気になるところがあったとか知りたいなと思った感じですかね。はい、国産木材の話は先程ありましたけれども、そういうような中身になっているということでお配りをいただきました。予算のところについて事前にいただいているご質問は以上なんですけれども、これまでのご発言も聞きながらではあるんですけれども、今いらっしゃる委員の中でご意見ある方いらっしゃれば、挙手いただいてご発言いただければと思いますのですが如何でしょうか。議題1に戻っていただいても構いませんが、何か全体として気になることとか、ご意見いただきたいところとか質問があれば是非。堺委員是非お願い致します。

○堺委員

災害の件で、毎年災害避難訓練をやっていますが、今年に限って、地域に本式に行わなければならないという気になってきました。というのも、市役所の方々が被災した地域に出向いて様々なお話を聞いてきて、その報告を聞いてから今年、本格的な避難訓練等を行わなければならないと考えています。次回、避難訓練を矢田北地域にて5月に開催予定ですが、その時に実際どのように避難所を運営していくかのビジョンが見えてきました。それを区役所の方々が真剣に取り組んでくださったため、協力できるようになったと思っています。ただ、支援が必要な方々に対してどのように避難所まで避難誘導を行うかは、区役所が指針を提示しておりますので、その指針・計画にのっとって避難誘導訓練を行っております。これらの避難訓練が長期間をかけて複数回おこなうことによって実績・成果が出てきたのかなという風に考えております。さらに、子育てなど様々な課題がありますが、漠然とした指針であるためわかりづらく感じます。これらのことにつきまして、どのようにして行うという方法を考えて、資料を読んでも理解が難しいため、誰もが理解しやすいような資料にしていくのが一番良いのではないかと考えています。そうすると、実績や成果として現れると考えています。

事業内容を詳しく、わかりやすく説明をしたうえで、委員に意見を求めることが一番いいと考えますので、次回の区政会議より取り入れることをご検討いただければ幸いです。

○丸川議長

何か事務局の方からありますか。

○杉浦総合調整担当課長

ご意見ありがとうございます。今いただいたご意見を参考にさせていただきまして、何か1つこれがやりたいですといったようにご意見を求めたりですとか、例えば今日でしたら丸川議長からご質問いただきまして、防災ではこういうことをしてこのような成果が出ましたというお話をさせていただいたところでございますが、区政会議において皆様からご意見をいただいたことで、このようなことにつながりました、というようなことが言えるような会議にこれからはしてまいりたいと思いますので、何卒ご協力よろしくお願いいたします。ご意見ありがとうございました。

○丸川議長

他に何かある方。またいつでも仰っていただければなという風に思います。最後に議題の3つ目その他についてご説明お願いいたします。

○杉浦総合調整担当課長

それでは、今日のこの会議の部分につきましても毎回アンケートをお願いしておりますので、机の上に置かせていただいておりますのでご記入をお願いしたいのと、事前に資料と共にご送付させていただいているかと思いますが、令和6年度一年間を振り返っての区政会議に関するアンケートです。今日ご記入の上、もしお持ちくださった方がいらっしゃればご提出をお願いさせていただきたいのと、もし、まだご記入いただいていない方がいらっしゃいましたら、用紙を準備しておりますので、もしお時間を許していただくのであれば、ご記入の上お帰りいただけたら有難いと思っておりますのでよろしくお願いいたします。以上でございます。

○丸川議長

事前にお配りしているアンケートをご記入いただきまして、全体のアンケートを書いてもいいよという方は書いて帰っていただければと思います。ここまで全体を通して何かご意見ある方いらっしゃいませんか。では、本日の議題は以上になります。本日は市会議員の方々にご出席をいただいております。一言ずつお言葉をいただこうかなという風に思っておりますがよろしくお願いいたします。

○辻議員

お疲れ様でございました。ありがとうございます。これからの区の実組みということで、堺委員からありましたけれども、ちょっと防災をきちんと行わなければならないという空気がテレビを見ていて、去年の出来事を見ていて「お米がなくなる」というようなことが事態として起きていまして、いまでも続いているわけですが、国の方も食料の備蓄米を出すということになりましたし、もしものことがあったら配給をするという法案まで通りましたので、そういうときにしっかりと備えていかなければならないということを進めていかなければならないという風に思っております。先ほどお話がありましたように個別

避難計画を作成推進するというお話がありましたということで、私も決算の時に高齢者の皆様・障がい者の皆様がこの進捗状況が厳しいものがありますよね。という話と、医療的ケア児というのがあるんですが、わずかな数なんですけれどもなかなか手が届かないというところで、東住吉区もお願いして積極的に取り組んでいただいているので、町会・会長さんをはじめ、皆様の街におられる方々のご協力を得て、サポート体制をどう作っていくのかを本当に緊急事態に備えたときに進めていかなければならない。すごい数ですから、3万人以上いらっしゃるの、是非とも地元でご協力体制していただきまして、区役所も限られた人数でございますので、積極的な個別避難計画を作成する体制を整えていただければという風に切にお願いしたいと思いますので、お手数かけますけれどもご協力いただきますようお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

○丸川議長

田辺議員をお願いします。

○田辺議員

皆さん今日も本当にありがとうございます。年末の部会をインフルエンザで出席できなくて、久しぶりに出席をさせていただいたんですけれども、年度末ということで来年度に向けてというところもあるかとおもいますが、堺委員がおっしゃったようにですね、私以前にそのようなご提案をしてたかしてなかったかの記憶がないんですけれども、確かに堺委員がおっしゃるように「タイトルの」というか「総論的」というものがメインになってきていて、事業をいろいろ見たときに、委員の皆さん個人で「これ知ってるよ」「これはアレだね」という風にすぐにイメージされる方もいらっしゃるんですけれども、中身具体的にどんなことをしているかを実は個別に知らないところもあって、もちろん大枠で区政会議で進めて、区政を前に進めるために貴重なご意見・アイディアをいただくのも大切なことなんですけれども、委員の皆様は日々この町で暮らしておられますので、なんとなく実際にどんなことをされておられるのかを図表などで部会でご説明いただいた方が、より皆様のご理解が進んで、より役所だとか議会・議員などが気づかないようなところをですね、大きな効果を及ぼすようなご意見をいただけるのかなとちょっと思った次第でして、市会の方で予算議会をやっておりまして、今週月曜日には藤原区長にも今西課長にも中之島本庁に来ていた

だきまして、東住吉区の矢田南部のお話しをさせていただいたかと思いますが、その際に区政会議でですね、矢田教育の森公園についてのご意見を何年か前にいただいたことも、非常に参考になりましたということを私申し上げたと思うんですけれども、皆さんが実際街を歩いていただいて、この場でご意見を出していただいたことが、前に進むことにつながったのかなという風に思ったりもしますので、もしできれば文字だけではなくて総論的にだけではなく、委員の皆さんから貴重なご意見をいただくために、個別のそういったところのご理解をいただけるようなことを来年度進めていただけたらなという風に役所の皆様方にはお願いいたします。大変長くなりましたが、委員の皆さん本年度・本日もありがとうございました。

○丸川議長

それでは閉会に当たりまして藤原区長よりご挨拶いただきたく思います。

○藤原区長

本日も、夜遅くまでご参加をいただき、また、たいへん有益なご意見を数多く頂戴し、誠にありがとうございました。年度末、年度の区切りということで、今年度も多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。引き続きまして、来年度は、次期将来ビジョンについてご意見を伺ってまいりたいと存じておりますので、皆様、何かとご多忙のところでございますが、変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、ちょうど1か月後の4月13日から「大阪・関西万博」が開催されます。最新の技術やたくさんの外国の文化などに直接触れることのできる、またとない貴重な機会です。区役所といたしましても、皆様とともに、この万博を盛り上げてまいりたいと思っておりますし、また現在、大阪市の役所を挙げて入場チケットをお買い求めやすくする取組みを行っているところです。ぜひ足をお運びくださいますようお願い申し上げます。閉会のごあいさつとさせていただきます。本日は、ありがとうございました。

○丸川議長

それではこれを持ちまして令和6年度第2回東住吉区区政会議を終了いたします。アンケートご記入の上お帰りください。ありがとうございました。